

生活者の行動分析・市場調査を行うジーコムの調査研究結果をお届けします。

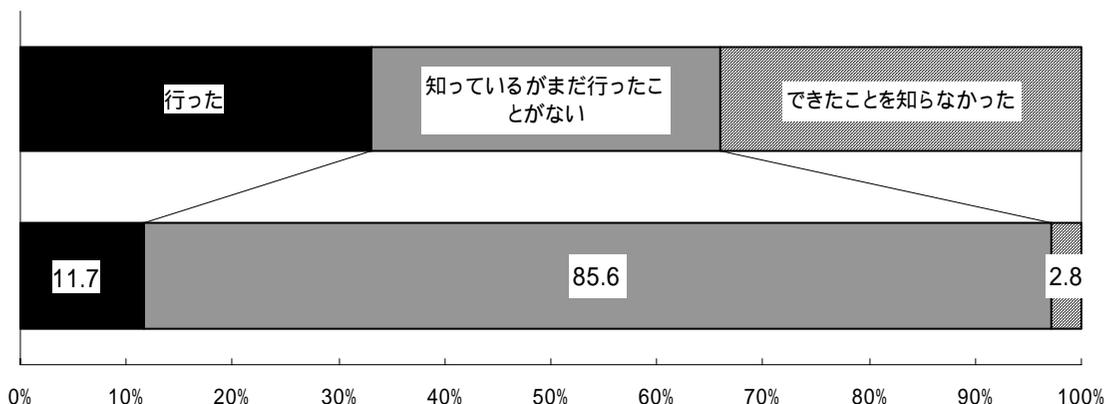
### 【九州国立博物館の人気度は？】

Finding 開館1ヶ月での認知度は97.3%、来館率は11.7%。

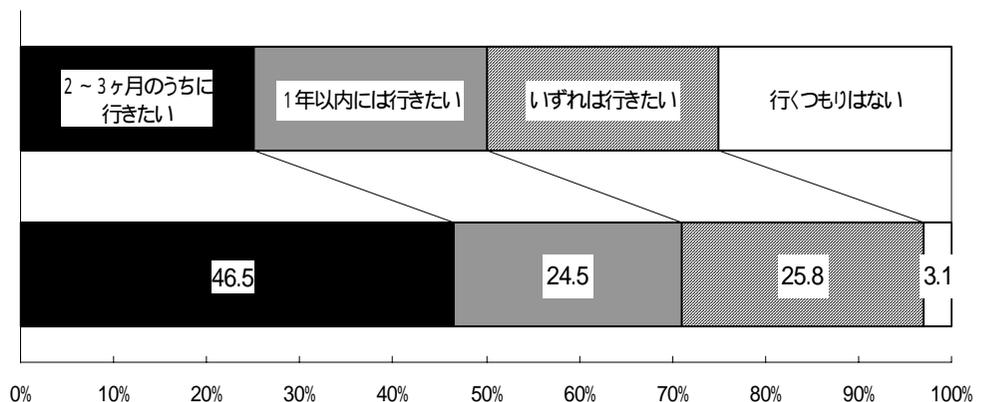
当社のアンケートモニター対象の調査では、今年10月16日に開館した九州国立博物館の開館3週間（11月5日現在）での来館率は11.7%。「知っているがまだ行ったことがない」を含めた博物館の認知度は97.3%に達し、同博物館の人気のほどが伺える。

まだ来館していない層の今後の来館意向は、46.5%が「2～3ヶ月以内に行きたい」、24.5%が「1年以内に行きたい」という回答結果である。来館意向層のすべてが来館するとは考えられないが、1～2月の太宰府市への入込み客数を考えると、マスコミでも報じられている交通混雑に対する不満がさらに強まることが予想される。

九州国立博物館の認知度 (n=180)



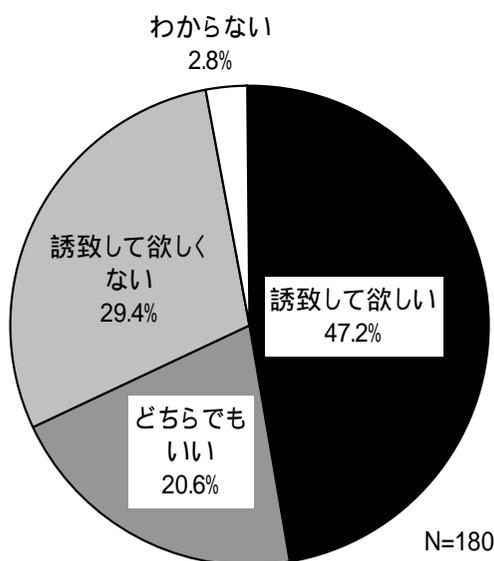
非来館者の利用意向 (n=159)



## 【福岡でのオリンピック招致に賛成か、反対か？】

Finding 賛成47.2%：反対29.4%。反対層の理由は、財政圧迫とテロ不安。

福岡市が東京都と並んで名乗りを上げたオリンピック招致は、九州各地への分散型開催から福岡での集中開催に方針が変更された。福岡へのオリンピック招致についての県民の態度は、賛成層（誘致して欲しい）が47.2%。反対層（誘致して欲しくない）の29.4%を上回った。



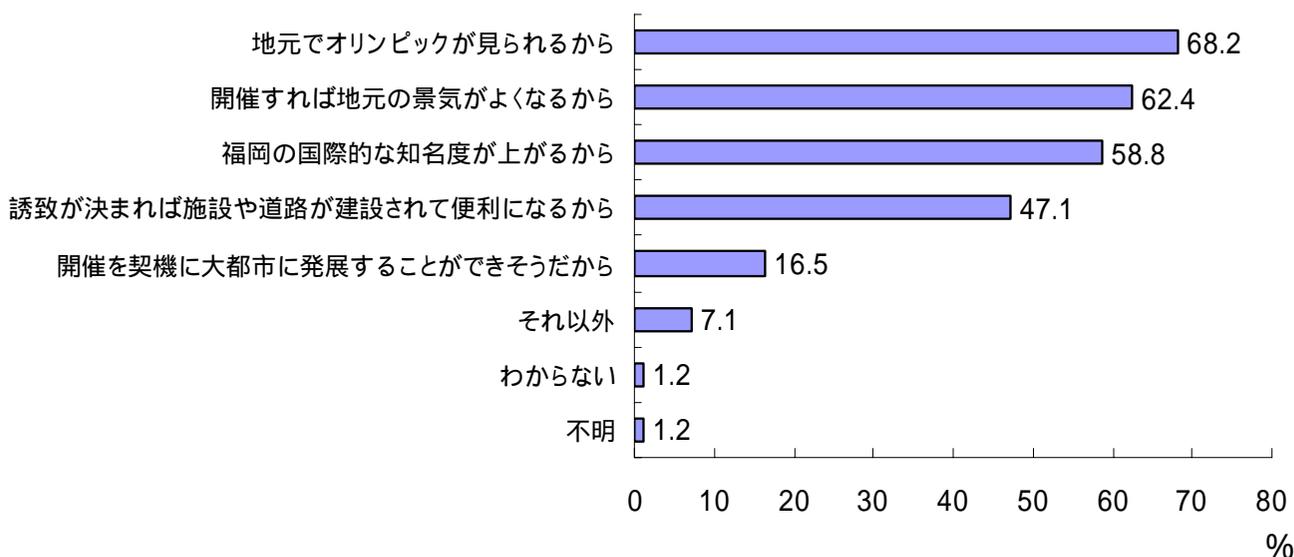
賛成層の招致して欲しい理由としては、「地元でオリンピックが見られるから」が最も多く68.2%、次いで「開催すれば地元の景気がよくなるから」の62.4%、「福岡の国際的な知名度が上がるから」の58.8%と続く。一方で、反対層の招致して欲しくない理由は、「誘致合戦に多大な費用をかけることには反対だから」の90.6%、次いで「開催のために施設や道路の建設に多大の費用がかかるから」の73.6%、「開催した場合に、テロや治安が心配だから」の58.5%などが上位であり、財政圧迫とテロに対する不安から市民生活が脅かされることを懸念していることがわかる。

アンケートモニター「コムネット」をご利用ください。

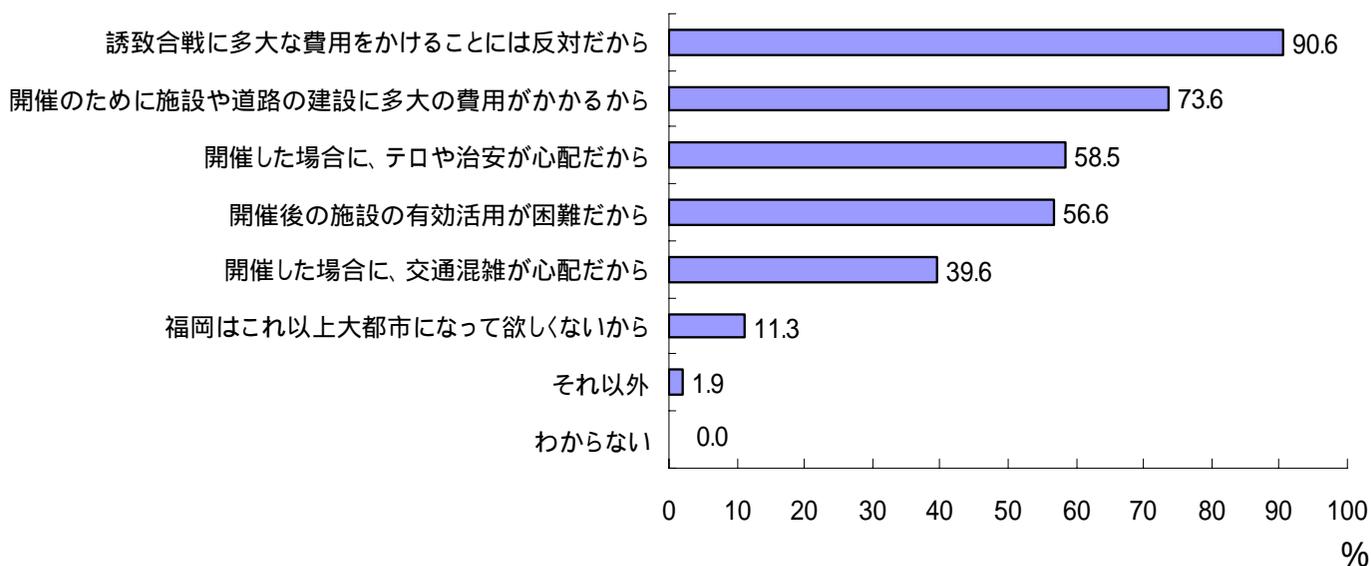
ジーコムは、福岡都市圏を中心に1,500世帯のアンケートモニターを保有しています。

時間やコストに制限のある各種調査にご活用ください。

誘致して欲しい理由 (n=85)



誘致して欲しくない理由 (n=53)



【調査概要】

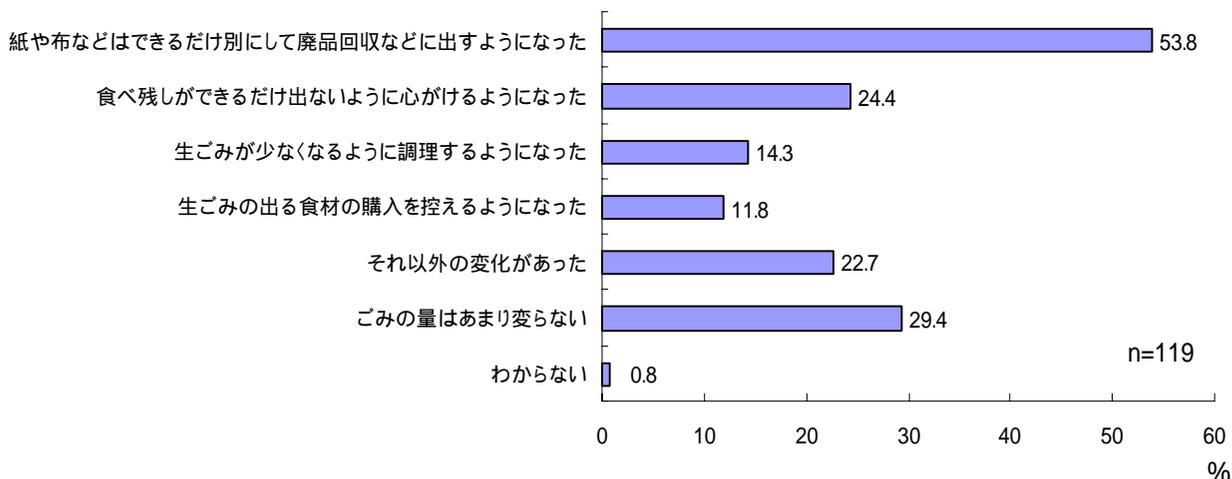
対象者	アンケートモニター「コムネット」登録者のうち福岡県内在住の20歳以上の女性	
調査方法	インターネット調査	
サンプル数	517サンプル（有効回収数 180）	
調査時期	平成17年11月5日～9日	*お問い合わせは、担当新貝まで

【ごみ処理費用の有料化で何が変わったか？】

Finding 約7割がごみ出し行動に変化、有料化で分別と節約意識が向上。

福岡市では10月1日から、ごみ処理が有料化された。福岡市在住者に実施後の行動の変化を尋ねた結果、「紙や布などはできるだけ別にして廃品回収などに出すようになった」が最も多く53.8%、次いで「食べ残しができるだけ出ないように心がけるようになった」の24.4%であり、全体の約7割の層が何らかの行動の変化があったとしている。有料化によって分別や節約などごみ減量に工夫をしている姿が浮き彫りになった。

福岡市環境局によると10月前半を前年同期と比べると、可燃ごみで約18%、不燃ごみで約40%が減少したそうであるが、市民の意識と行動が定着するかどうかは長期的な分析が必要と見ている。



【ジーコム業務分野】

1. リサーチ

消費者調査

利用意向調査、商品評価調査、企業イメージ調査、顧客満足度調査、ホームユーステストなど

市場調査

小売店対象販売実態調査、販売動向調査、購入者特性調査、店頭観察調査、履面調査など

事業可能性調査

市場環境分析、商圈調査、競合調査、利用意向調査、販売・集客予測、経済波及効果測定など

既存資料調査

官公庁、民間研究機関の統計データ、レポート等の収集・加工・分析 など

2. コンサルティング

マーケティング・コンサルティング

商品戦略/商品開発・特産品開発 販売戦略/販路開拓、販売指導 CS (顧客満足) 戦略  
 販促戦略 店舗戦略/出店計画・リニューアル 広告・PR戦略

ビジネス・コンサルティング

新規事業開発 店舗・複合商業施設開発 経営計画策定 FS / 事業可能性調査  
 CI開発、ブランディング アジアビジネス開発 まちづくり・地域活性化  
 上記に関するセミナー、研修、講演

G-COM DATA PRESS

発行 / 株式会社ジーコム 生活行動研究所

〒812-0029 福岡市博多区古門戸町2番4号 KSCモントビル4F

TEL 092-283-2085 FAX 092-262-6110

URL <http://www.gcom-net.co.jp/> E-mail: [info@gcom-net.co.jp](mailto:info@gcom-net.co.jp)

・福岡都市圏の生活行動に関する自主調査レポート  
 「ライフデータふくおか2005」を販売中です。

1部2,100円(税込み)

当社HPで紹介しています。

©2005 G-COM 無断転載を禁ず